

## 《Lesson 3》 先行詞が「場所」の場合と **where** と **which** の使い分け

場所を表す **hospital** や **school** などの単語が先行詞の場合、文脈によって、関係副詞の **where** と関係代名詞の **which** の両方が使うことができます。つまり **the hospital where** ～ と **the hospital which** ～ は両方とも文法上は正しくなり、先行詞 (**hospital** や **school**) だけでは **where** を使うのか **which** の使うのか判断ができません。それでは、どうやってどちらを使うかを判断するのでしょうか？その答えは「関係詞節に入る文」にあります。

(1) 先行詞が「関係詞節に入る文」の中で「副詞」として使われている場合

= **where** (関係副詞)

(2) 先行詞が「関係詞節に入る文」の中で「主語や目的語 (名詞)」として使われている場合

= **which** (関係代名詞)

<例1> This is the hospital **where** I was born. (これは、私が生まれた病院です)

《関係詞節に入る文 : I was born **there**. 【**there** = 副詞】》

<例2> This is the hospital **which** I visited. (これは、私が訪ねた病院です)

《関係詞節に入る文 : I visited **it**. 【**visit** が他動詞で **it** = 目的語 (名詞)】》

\*関係詞節の中で、先行詞にあたる代名詞が「副詞」になるのか「主語や目的語 (名詞)」になるのかで判断するのがポイント！

### ポイント！「先行詞」や **where** の省略

「場所」を表す関係副詞の **where** は、先行詞を省略して使うこともできます。また、先行詞 **place** の時には **place** または **where** を省略することも可能です。

<例1> That is the hospital where I always go.

= This is where I always go. (先行詞 **the hospital** の省略)

<例2> This is a place where many foreign visitors come.

= This is where many foreign visitors come. (先行詞 **a place** の省略)

= This is a place many foreign visitors come. (**where** の省略)